

業務部速報

発信者》JREU

仙台地本業務部 / 湯ノ目

〒983-0852

仙台市宮城野区榴岡1-4-3

TEL 022-297-0155

FAX 022-291-3070

JR 031-3981~3

FAX 031-3980

2022年 4月 27日

「変革2027」の実現に向けた組織の再編について【提案】①

「変革2027」の実現に向けた組織の再編についての提案を受けました。内容については、下に記載の通りです。今情報と別途に、地本としての会議などの説明を考えています。その前に、不明な点等ございましたら、地本業務部に連絡を下さい。

当社は、グループ経営ビジョン「変革2027」の実現に向けて取り組んできたところであるが、今後も激変する環境に柔軟に対応していく必要がある。そのためには、

- ・ 社員一人ひとりが、お客さまに近い場所で創意を発揮し、自己の成長と新たな価値創造を続けていくこと
- ・ 「安全」や「地域との関係」を維持しながら、鉄道オペレーションをサステナブルに運営すること
- ・ 成長戦略を強力に推進、収益力を強化し、変革のスピードアップを実現すること

を通じて働きがいの向上や経営体質の強化を実現していく。

そのために仙台支社の仕事と組織を以下のとおりとする。

1 現業機関の再編

仙台支社の現業機関を以下のとおり再編し、東北本部の所属とする。

(1) (営業)統括センター

今後も統括センターの設置等を推進していく。

(2) 車両センター等

盛岡車両センター及び秋田総合車両センターは東北本部の現業機関とする。

(3) 技術センター(保線・土木・建築・機械)

仙台保線設備技術センター、仙台土木設備技術センター、仙台建築設備技術センター及び仙台機械設備技術センターを新設する。これに伴い、郡山保線技術センター、福島保線技術センター、仙台保線技術センター、小牛田保線技術センター、山形保線技術センター、郡山土木技術センター、仙台土木技術センター、仙台建築技術センター及び仙台機械技術センターの体制を見直す。

(4) 技術センター(電力・信号通信)

仙台電力設備技術センター及び仙台信号通信設備技術センターを新設する。これに伴い、仙台電力技術センター及び仙台信号通信技術センターの体制を見直す。

2 附属機関の再編

JR 仙台病院の健康管理センターを仙台健康推進センターとし、JR 東日本健康推進センターの現業機関とする。

3 企画部門の再編

仙台支社を東北本部とし、現行の各部課室を監査室、マーケティング部、鉄道事業部、企画総務部に再編するとともにユニット制を導入する。